

朝日町まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和6年度）評価概要

○全体総括

計画の5年目（最終年）は、昨年度と同様すべての全体 KPI において未達成という大変厳しい数字となった。

新型コロナウイルス感染症による影響は収束しつつあるものの物価高騰による影響が大きく、生活コストの上昇による経済的負担の増加や将来への不安などから出生数や婚姻数がコロナ禍以前の水準と比較し、低いレベルで推移している。

来年度からは第3期朝日町まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和7年度～令和9年度）に基づき評価することになるが、今後も KPI に反映されるよう引き続き取り組む必要がある。

○全体評価の判断基準

目標ごとの「全体評価」については、数値目標（KPI）に基づく成果により判断し、次の基準により記載する。

良 好：KPI の達成度が全て 100%以上である

概ね良好：KPI の達成度が 80%以上の割合が 6 割以上である

やや不良：KPI の達成度が 80%以上の割合が 6 割未満である

不 良：KPI の達成度が全て 0%である。

令和6年6月に町民アンケートを実施しており、町民アンケートの結果を評価指標としている事業については、その結果を反映させている。なお、評価指標が不足する項目については、第6次総合発展計画等における KPI を参考として記載し評価しており、今回も同様の評価方法を取っている。

●基本目標1 若者たちの地元定着と交流・移住の促進を図る

1 全体 KPI

指標	指標値	実績値	達成・未達成
若者(15歳～39歳)の社会増減数	△56人(R2～R6計)	△251人(R2～R6計) (R2: △59、R3: △68、R4: △22、R5: △52、R6: △50)	未達成

2 実施状況 実施済み：135、R7 実施予定：0、検討中：12（※実施率：91.8%）

3 KPI 達成状況 達成：13、未達成：17（※達成割合：43.0%）

4 全体評価 良好：3、概ね良好：3、やや不良：6、不良：0

5 総括

全体 KPI については、実績値が目標値を下回っており、若年層の社会減が続いている状況となっている。

各 KPI に関しては、昨年度と同様、人口増に関連する KPI が達成できておらず、更なる施策展開が必要な状態は続いているが、成果に結びついてきた事業も出てきている。若者の町内就職や町内における新規創業数は、指標値には達していないものの、ここ数年で順調に伸びている。

一方で、観光の分野では、年間観光客数や道の駅の来場者数等が年々増加してきていたが、令和6年度はワインまつりが雨天中止となった影響などもあり減少しているものの、空気神社ライブアップで昨年よりも大幅に来場者数を伸ばしたことに加え、産業まつりでの売り上げも大きく伸ばしており、徐々に成果を挙げていると言える。

また、首都圏の移住セミナー等をきっかけに町内に移住してきた方が増加するなど、町内での拠点の創出や地元定着、移住促進において効果が表れている部分も見える。

●基本目標 2 結婚に対する意識を醸成し、出産・子育てのしやすい環境を整える

1 全体 KPI

指標	指標値	実績値	達成・未達成
出生者数	174 人 (R2～R6 計)	93 人 (R2～R6 計) (R2 : 15、R3 : 30、R4 : 19、 R5 : 16、R6 : 13)	未達成
合計特殊出生率	1.75 (R6 時点)	1.16 (※R5)	未達成
婚姻数	140 組 (R2～R6 計)	65 組 (R2～R6 計) (R2 : 20、R3 : 12、R4 : 10、 R5 : 15、R6 : 8)	未達成

2 実施状況 実施済み：41、R7 実施予定：0、検討中：1 (※実施率：97.6%)

3 KPI 達成状況 達成：1、未達成：7 (※達成割合：12.5%)

4 全体評価 良好：2、概ね良好：0、やや不良：4、不良：0

5 総括

婚姻数・出生者数ともにコロナ禍以降厳しい状況が続いている。また、令和5年度の合計特殊出生率は山形県平均1.22に対して、朝日町は1.16と低い状況である。

子育て施策に関して、令和5年度は3歳未満児の保育ニーズの増加を受けあさひ保育園を増築したが、令和6年度には3歳未満児の定員を拡充するなど子育てしやすい環境づくりに取り組んでおり、これからも子どもを産み育てていきやすい環境の整備を進めていくことが不可欠であると言える。

また、結婚支援に関しては、仲人活動を通じ成婚に至った実績もあったことから、引き続き支援を継続するとともに、山形連携中枢都市圏や他市町村との連携を図りながら、結婚を望む方のサポートや後押しを進め、婚姻数の増加に繋げていく必要がある。

●基本目標 3 高齢者や障がい者がいきいきと住み続けることのできる環境を整える

1 全体 KPI

指標	指標値	実績値	達成・未達成
要介護認定を受けていない65歳以上の人の割合	81% (R6 時点)	79.7% (R6 時点)	未達成

2 実施状況 実施済み：26、R7 実施予定：0、検討中：3 (※実施率：89.7%)

3 KPI 達成状況 達成：2、未達成：5 (※達成割合：28.6%)

4 全体評価 良好：1、概ね良好：1、やや不良：2、不良：1

5 総括

全体 KPI については、実績値が指標値をやや下回る結果となったものの、達成率は98.0%となっており、次年度以降現状値の維持・改善により指標値の達成を目指していく。

ミズノ株式会社と連携して設置したウォーキングコースの活用や、歩き方教室の開催など民間事業者のノウハウを活かした高齢者等の健康づくり、生きがいきり活動が定着しつつある。引き続き、ニーズに応じた取り組みの充実を図っていく必要がある。

また、すぽっとの利用者数が着実に伸びてきており、高齢者等の交流の場として機能してきているため、今後も引き続きコミュニケーションの促進や仲間づくりの場、生きがいきりの拠点の一つとして活用し、町として生涯現役の風土を醸成していくことが必要となる。